



# 続く余震 不安の住民

## 鳥取県西部地震

### 避難生活眠れぬ夜

### 疲労の色濃く



避難先の小学校で被災状況を報じる新聞に目を遣す住民＝7日午前7時20分、鳥取県西仙町

【鳥取県西部地震】から一夜明けた7日、鳥取県西部の被災地では夜も静けさが訪れず、避難生活を送る住民は眠れぬ夜を過ごす。避難生活を送る住民は、被災地の状況が報じられる新聞やテレビのニュースを見ながら、不安を覚えている。被災地の状況が報じられる新聞やテレビのニュースを見ながら、不安を覚えている。被災地の状況が報じられる新聞やテレビのニュースを見ながら、不安を覚えている。

### 深い傷跡 懸命の復旧

被災地では、深刻な被害を受けた家屋の復旧作業が進んでいる。多くの住民が、懸命に生活を取り戻そうとしている。被災地では、深刻な被害を受けた家屋の復旧作業が進んでいる。多くの住民が、懸命に生活を取り戻そうとしている。



大山山頂付近で地滑り。土砂が崩れ、道路が寸断されている。復旧作業が進んでいる。

**水道利用の**  
被災地では、水道の復旧作業が進んでいる。多くの住民が、懸命に生活を取り戻そうとしている。被災地では、水道の復旧作業が進んでいる。多くの住民が、懸命に生活を取り戻そうとしている。

**たん詰まらせ**  
患者8人あわや  
保育園の発電機が救う  
公立日野病院  
被災地では、深刻な被害を受けた家屋の復旧作業が進んでいる。多くの住民が、懸命に生活を取り戻そうとしている。被災地では、深刻な被害を受けた家屋の復旧作業が進んでいる。多くの住民が、懸命に生活を取り戻そうとしている。

平成12年(2000年) 10月8日 日本海新聞



避難所での様子